

- 1 1個のさいころを投げるとき、次の確率を求めなさい。  
(1) 1の目が出る確率 (2) 5か6の目が出る確率

- 2 1, 2, 3の数を1つずつ書いた3枚のカードから1枚を引くとき、次の確率を求めなさい。  
(1) 2のカードである確率 (2) 奇数のカードである確率

- 3 2つの袋A, Bの中に、それぞれ5個ずつの玉が入っています。このとき、次の確率を求めなさい。

Aの袋：赤玉3個，白玉2個  
Bの袋：赤玉5個

- (1) Aの袋から1個の玉を取り出すとき、それが赤玉である確率  
(2) Aの袋から1個の玉を取り出すとき、それが白玉である確率  
(3) Bの袋から1個の玉を取り出すとき、それが赤玉である確率  
(4) Bの袋の玉すべてをAの袋に混ぜ、そこから1個の玉を取り出すとき、それが赤玉である確率

- 4 A, B, Cの3人が横一列に並ぶとき、すべての並び方を樹形図で表しなさい。

- 5 1枚の硬貨を2回投げるとき、次の確率を求めなさい。  
(1) 1回は表、もう1回は裏が出る確率

- (2) 1回目は表、2回目は裏が出る確率

- 6 3枚の硬貨を同時に投げるとき、次の確率を求めなさい。  
(1) 3枚とも表が出る確率 (2) 2枚以上表が出る確率

- 7 大小2個のさいころを同時に投げるとき、次の確率を求めなさい。  
(1) 出る目の和が12になる確率 (2) 出る目の積が12になる確率

- (3) 少なくとも一方の目が4である確率 (4) ともに偶数の目が出る確率

- (5) 出る目の和が8の約数になる確率

8 赤玉 3 個, 青玉 2 個, 白玉 1 個が入った袋から, 同時に 2 個の玉を取り出すとき, 次の確率を求めなさい。

(1) 1 個が赤玉で, 1 個が青玉になる確率

(2) 2 個とも同じ色になる確率

9 赤玉 3 個, 青玉 2 個, 白玉 1 個が入った袋から, 同時に 3 個の玉を取り出すとき, 3 個とも異なる色になる確率を求めなさい。

10 6 本のくじがあり, その中に当たりくじが 2 本あります。次の確率を求めなさい。  
ただし, くじはもとにもどさないものとします。

(1) 1 本引いて, 当たる確率

(2) 2 本引いて 2 本ともはずれる確率

(3) 綾さんが先に引き, そのあと光さんが引きます。光さんが当たる確率を求めなさい。

11 次の確率を求めなさい。

(1) 1 枚の硬貨を投げるとき, 裏が出る確率

(2) 1 個のさいころを投げるとき, 3 の目が出る確率

(3) 1 個のさいころを投げるとき, 奇数の目が出る確率

(4) 1 個のさいころを投げるとき, 2 より大きい目が出る確率

(5) 赤玉 2 個, 白玉 4 個が入っている袋から 1 個の玉を取り出すとき, それが赤玉である確率

(6) 赤玉 2 個, 白玉 4 個が入っている袋から 1 個の玉を取り出すとき, それが白玉である確率

(7) 1 から 5 までの整数を 1 つずつ書いた 5 枚のカードから 1 枚を引くとき, それが偶数のカードである確率

(8) 1 から 9 までの整数を 1 つずつ書いた 9 枚のカードから 1 枚を引くとき, それが 3 の倍数のカードである確率

(9) 3 枚の硬貨を同時に投げるとき, 3 枚とも裏になる確率

(10) 3枚の硬貨を同時に投げるとき、2枚が表、1枚が裏になる確率

(11) 大小2個のさいころを同時に投げるとき、出る目の和が7になる確率

(12) 大小2個のさいころを同時に投げるとき、出る目の積が6になる確率

(13) 1から5までの整数を1つずつ書いた5枚のカードから同時に2枚を引くとき、それらがともに奇数のカードである確率

(14) 1から5までの整数を1つずつ書いた5枚のカードから同時に2枚を引くとき、カードに書かれた2数の和が5以上になる確率

(15) 赤玉2個、白玉3個が入った袋から、同時に2個の玉を取り出すとき、2個とも赤玉になる確率

(16) 赤玉4個、白玉1個が入った袋から、同時に2個の玉を取り出すとき、1個が赤玉、1個が白玉になる確率

(17) 赤玉3個、青玉1個、白玉1個が入った袋から、同時に3個の玉を取り出すとき、3個とも同じ色になる確率

(18) 赤玉3個、青玉1個、白玉1個が入った袋から、同時に3個の玉を取り出すとき、3個とも異なる色になる確率

(19) 5本のくじがあり、その中に2本の当たりくじがあるとき、3本同時に引いてすべてはずれる確率

(20) 5本のくじがあり、その中に2本の当たりくじがあるとき、3本同時に引いて少なくとも1本当たる確率

12 いろいろな種類の硬貨を同時に投げて、表が出た硬貨の合計金額を計算します。次のような場合において、合計金額が100円より少なくなる確率を求めなさい。

(1) 100円硬貨1枚、50円硬貨1枚、10円硬貨1枚

(2) 100円硬貨1枚、50円硬貨2枚

13 各面に1から20までの数が1つずつ書かれた正二十面体2個を投げて、出た目の和がいくつになるか当てるゲームをします。どの目を選ぶのがもっとも当たりやすくなるか答えなさい。